Change! フレームが変わります。

グラビティローラコンベヤ フレームに

ZAM® 鋼板を標準採用!!

●塗装レス

フレームの塗装の工程を無くすことにより、CO_2排出量の削減、製造工程の短縮が図れます。

●高耐食溶融めっき鋼板ZAM®とは

亜鉛-アルミニウム6%-マグネシウム3%のめっき層を持つ新しい溶融めっき鋼板です。

●優れた耐食性

耐食性が、溶融亜鉛めっき鋼板に比べ10～20倍、溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板に比べ5～8倍優れています。

●耐食性発現機構

切断端面部においても、めっき層から溶け出したAl、Mgを含む緻密な亜鉛系保護被膜が端面部を覆うことにより、優れた耐食性を発揮します。

●後めっきの代替可能

厳しい腐食環境下で優れた耐食性を示すことから、溶融亜鉛めっき（HDZ55など）やユニクロめっきの代替としてご使用いただけます。

●環境にやさしい製品

「長寿命化が図れる」、「少ない付着量で高耐食性が得られる」という観点から、省資源対応型の製品と言えます。クロムフリー処理により、マキテックのフレームはRoHS、ELV等の環境規制に対応しています。

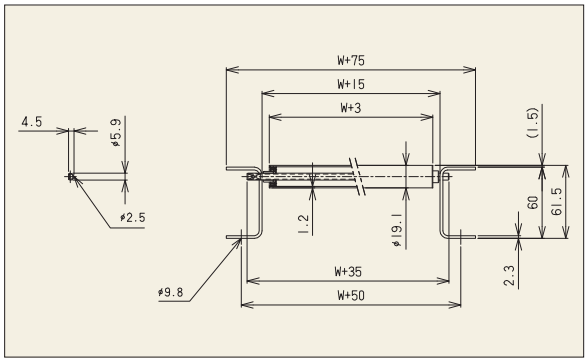
RZシリーズイメージ色は ZAM® 鋼板の シルバー です。

※従来のライトグリーン（S31-513 日本塗料工業規格）のコンベヤも引き続き製作します。

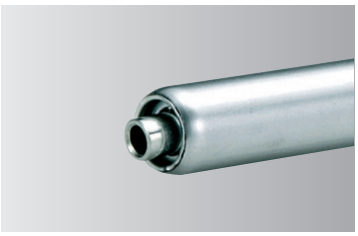
1）「ZAM」は、日新製鋼株式会社の登録商標です。 2）「ZAM」は、日新製鋼株式会社が開発した溶融亜鉛Zn-アルミニウムAl-マグネシウムMg合金めっき鋼板の商品名です。

RZ-1912P

※連結板はオプションです。



【用途】
軽軽荷重搬送用
小物部品搬送に最適
【製品の特徴】
1）ローラ径φ19.1、ローラ間隔 最小P20です。
2）ローラ幅（公称）は100W～500Wの50mmとびが標準です。フリーサイズも製作可能です。
3）プレスベアリング、安価タイプ
4）フレーム、高耐食溶融めっき鋼板
注記1.連結板（コンベヤ間の連結部材）は、必要時別途指示お願いします。
注記2.ローラ間隔P50以下の組付け品の軸止めは、針金止めになります。
注記3.ローラ間隔（P）が計算上割り切れない場合、相当ピッチ（P）になります。



機幅・ローラ強度・重量目安

ローラ幅（公称）W（mm）		100	200	300	400	500
機幅　W+75（mm）		175	275	375	475	575
ローラ強度1本当り（kg）		44	21	14	10	8
コンベヤ重量目安 3,000L（kg）	20P	24.8	34.4	44.1	53.9	63.6
	25P	22.5	30.2	38.1	45.9	53.8
ローラ・軸付重量目安（g）		79	140	202	264	326

注記1.ローラ強度は当社の標準コンベヤ・標準軸仕様を基準に計算しております。お客様で軸・フレームをご用意される場合はご注意ください。
注記2.ご使用の状況（衝撃の有無）により強度は変わります。表中の数値は目安値であり、保証値ではありません。

ローラ単品仕様

（単位:mm）

コンベヤ型式	ローラ単体	ローラ寸法			ローラ幅					ローラ仕様		ベアリング
	型式	外径（φ）	肉厚（t）	軸穴（φ）	標準ローラ幅（公称）W	標準ローラ全長 BB	製作可能 最短幅（W）	製作可能 最長幅（W）	フリーサイズ	材質	表面処理	仕様
RZ-1912P	R-1912P	19.1	1.2	6.2	100～500	W+13	40	600	○	STKM12A	溶融亜鉛めっき	プレス

標準軸仕様

標準軸仕様					
公称径（実寸）×肉厚（φ）（t）	軸長（mm）	形状	加工	材質	めっき
6（5.9）×0.7	W+35	パイプ	丸・半月 タテピン穴	STKM11A	×

ローラコンベヤ仕様

（単位:mm）

フレーム仕様			標準機長製作範囲					標準ローラ間隔	機高
高さ×幅×肉厚 H×K×t	材質	表面処理	機長 L 1,000	1,500	2,000	3,000	カーブ 内R900	ピッチ P	（ローラ上面） H
[60×30×2.3	スチール	溶融めっき	○	○	○	○	○	20・25・30	61.5